

令和6年度議会報告会報告書のうち、今後対応等するとした事項

1. 共通テーマ 議会におけるICT推進について

質問、意見・要望	議会の回答
<p>(三崎地区)</p> <p>○埼玉県八潮市の陥没事故で、一部が寸断されて使えないこともある。</p>	<p>○サーバーがダウンした場合、どのようなコミュニケーションをとっていくか想定しなければいけない。貴重な意見としてICT等検討会でも考える。</p> <p>→三浦市議会災害時等行動マニュアルに反映できるよう、今後検討を進めていきます。</p>

2. 地区別テーマ (初声地区) 防災について

質問、意見・要望	議会の回答
<p>○機材に不具合があり訓練放送が流れなかったのはおかしい。</p> <p>○防災倉庫の備蓄が貧弱である。防災倉庫の備蓄品などの具体的な検証を議会では行わないのか。</p> <p>○避難所に段ボールベッドや照明の配備を願いたい。</p>	<p>○担当部署へは今回の失敗を次回への教訓とするよう伝える。 →ご意見は市執行部へ伝えました。 なお、この原因は防災行政無線の自動放送機能の設定誤りによるものと聞いています。</p> <p>○防災危機対策室が行っている。議会としては、スタンドパイプの設置などに関する予算の議決を行った。防災倉庫の中身が貧弱であるという意見については、議会で検討していきたい。 →防災危機対策室に確認し、次のとおり回答を得ました。</p> <p>.....</p> <p>各区に設置されている倉庫は、市が購入し、各区が自由に使えるように提供しているものです。市としては、提供した当初にスコップ、つるはしなど人命救助に使用するような一定の資機材を入れたほか、スタンドパイプを順次配備しています。それ以外の備蓄品は、各区が必要なものを区費等で購入し、保管しているものです。</p> <p>○議会内で検討し担当部署へ伝達していく。 →防災危機対策室に確認し、次のとおり回答を得ました。</p> <p>.....</p> <p>ダンボールベッドは、現状では市内1か所にまとめて保管し、</p>

○校舎内の垂直避難だけで良いのではないか。

○防災無線が聞こえない。

災害発生時に必要な地域に届けることとしています。

○初声小学校へ伝える。

→教育委員会に確認し、次のとおり回答を得ました。

.....

災害発生時の状況により判断します。津波到達まで時間がある場合は、高台に避難した方がよいと判断することもあります。初声小学校に確認したところ、場合に応じて避難できるよう高台への避難と垂直避難の両方の訓練を行っているそうです。

○担当部署へ意見を伝える。

→防災危機対策室に確認し、次のとおり回答を得ました。

.....

全ての防災行政無線の子局を点検し、異常のないことを確認しました。

しかし、悪天候時など状況によっては聞き取りにくいことがあるかもしれません。今後、お気づきのことがありましたら防災危機対策室へご相談ください。

なお、防災情報メールサービス、三浦市LINE@公式アカウント、三浦市ホームページ等でも防災情報をお知らせしていますので、あわせてご利用ください。

その他

質問、意見・要望	議会の回答
<p>(南下浦地区)</p> <p>○桜まつりが始まる。松原駐車場のほかに、今年新たに市営住宅跡地の駐車場が利用されるようだが、それぞれから桜の道へ至る道はいずれも狭く、人が歩いていけば車も通れないほどである。</p> <p>一方通行にするでもなく、誘導員がいるだけで、近隣に住んでいる人間からすると、朝と夕方は施設などの送迎の車と住民の車の他に、ナビなどで各方面から車が入ってきて(小松ヶ池公園上の)ロータリーと陸橋のところで渋滞や混乱が起きると危惧している。</p> <p>近隣の住民からは、「市に実情を伝え訴えても、『1ヶ月ぐらい我慢して下さいよ』と言われた。そんな返事があるか！北海道(美瑛)では、観光客が過剰に来るので白樺並木を切った例がある。そうでもしないと市は動いてくれないのか」という声もあった。「三浦はイベントも他人任せ。いっそ桜を切ってしまった方が静かでいい」との声もある。</p> <p>三浦市は高齢化率が高く、介護の送迎の車が非常に多い。イベントで客を呼ぶのもいいが、高齢者の暮らしの場も大事。</p>	<p>○しっかり対策を考えて、実行するよう伝える。</p> <p>○車の誘導は警備員がでて、しっかりとやっていくよう議会としても要望していく。</p> <p>→次回以降に改善が図られるよう、市執行部に伝えました。</p>

(三崎地区)

○旧城ヶ島分校が重要文化財になっている。雨漏り等しており、老朽化が進んでいる。修繕をお願いしたい。
漁師の資料館になっているが開いていない。

○城ヶ島の公園に防災備蓄倉庫がある。観光客が増えている。100食あるが足りない。200食にしてもらいたい。

○小学校を見学してください。グラウンドに石が出ている。岬陽小学校・上宮田小学校を何とかしてもらいたい。運動会でケガをしたら誰の責任になるのか。力を貸してもらいたい。

○文化財について一度視察をした中で対応をさせていただきたい。

→令和7年3月5日に全議員で「旧城ヶ島分校海の資料館」を視察し、状況を確認しました。

議会としては、海の資料館をはじめ市内の様々な文化財の維持・保全を注視するとともに、適切な修繕がされるよう求めています。また、各議員の活動の中で取り上げていきます。

○備蓄が少ないと初声地区でも要望があった。その他、ダンボールベッドも必要と提案もあったので、精査していく。

→防災危機対策室に確認し、次のとおり回答を得ました。

.....

各区に設置してある防災倉庫内の食料品等は各区で備蓄しているものです。市として備蓄品している食料などは、津波の浸水被害が生じないと想定される小中学校などに分散して置いています。観光客等へは、災害協定を締結している大型スーパー等に要請して物資を供給することを考えています。

○グラウンドについて議会から調査をさせていただく。

→教育委員会に確認し、次のとおり回答を得ました。

.....

岬陽小学校・上宮田小学校をはじめ、各校のグラウンドの状況は把握しています。上宮田小学校は令和7年度に整備を行う予定です。短期間で全ての学校を整備することは難しいですが、少しずつ進めていきたいと考えています。

○空き家が多い。法律の改正により公費解体などが可能になると思うがどのような対応をしていくのか。

○リノベーションできるものはいいが、できないものは火災が発生したり壊れてケガをしたりという可能性が高いので、その点について考えてもらいたい。

○空き家対策ということで、不動産業者を含めて検討している。南下浦地区でも空き家が増えているので利活用していく、新しくリノベーションしていく考えもある。対策なども協議した中で報告させていただく。

○持ち主がいるものは、判断してもらおう。持ち主不明の場合はたどらなければならない、細かい点は、議会のほうで協議させてもらう。

→本会議で質問を行い、都市環境部から次のとおり回答を得ました。

.....

三浦市では、所有者責任の観点から、市による行政代執行等につなげる特定空家等を積極的に指定するのではなく、所有者等による適切な管理がされるよう粘り強く指導をしていく方針に基づき対応をしています。

しかしながら、空き家の管理不全による倒壊等の危険性を考え、周辺住民や通行者の安全を確保する必要があること、また、令和5年12月に空家特措法が改正施行され、緊急代執行が創設されたことから、空き家の状態に応じて特定空家等の指定をすることも視野に、今後取り組んでいきます。